

令和7年度成果指標の測定結果

指標	令和6年度 (測定開始時)	令和7年度
外国人市民の日本語能力（聞く） 「相手がゆっくり話せば、聞いて、理解できる」以上の割合	81.5%	91.7%
外国人市民の日本語能力（話す） 「かんたんな日常会話であればできる」以上の割合	74.9%	89.7%
外国人市民の日本語能力（読む） 「広告やチラシ、駅の時刻表や案内を見て、欲しい情報がわかる」以上の割合	65.7%	76.9%
外国人市民の日本語能力（書く） 「職場の同僚、家族などに要件を伝える簡単なメモを書くことができる」以上の割合	65.9%	73.4%
学習意向があり、現在学ぶことができている外国人住民の割合（注1）	40.7%	31.1%

（注1）学習意向で「現在の学習を続けたい、これから新しく学びたい」、「学びたいができない」を回答したうち、学習状況で「現在学んでいる」を回答した割合

（注2）成果指標の調査のため、市内の18歳以上の外国人住民のなかから3,000人を無作為抽出のうえ、アンケートを送付した。